

会報

シルバーなわて

第38号

発行所

公益社団法人
四條畷市シルバー人材センター
会報シルバーなわて編集委員会
委員長 山本 紀之
〒575-0053
四條畷市大字中野 897 番地の 17
電話 072-879-7788
FAX 072-877-9293
nawatesc@wonder.ocn.ne.jp
http://www.nawatesc.or.jp



11 10 9 8 7 6 5 4 3 2
閉 議 議 議 議 議 議 議 議
役 員 員 員 員 員 員 員 員
表 表 表 表 表 表 表 表
彰 彰 彰 彰 彰 彰 彰 彰
者 者 者 者 者 者 者 者



目次

令和元年度定時総会	2	事務局からのお願い	5
定時総会ご挨拶 理事長 藤井 清司	2	就業相談会開設・緊急連絡先 他	5
定時総会ご挨拶 四條畷市長 東 修平	3	就業実績及び会員状況	6
令和元年・2 年度新役員紹介	3	配分金支払い予定日	6
表彰者	3	同好会々員募集	6
安全・適正就業強化月間	4	会報編集委員会からお願い	6
高齢者安全運転セミナー	4	編集後記	6

令和元年度 定時総会

6月14日(金)午後2時から四條畷市市民総合体育館多目的室において、会員総数455名のうち、出席者数116名、委任状による出席者202名、計318名で開催されました。

最初に藤井清司理事長が開会の挨拶を行い、その後会員18名が表彰され、藤井理事長から表彰状と記念品が授与されました。

次に、ご来賓の大府府議会議員橋本和昌様、内海久子様からご祝辞をいただき、四條畷市長東修平様、四條畷市議会議長吉田裕彦様からはメツセージを賜りました。

引き続き、議長、議事録署名人の選出を行い、議事に入り、報告事項に続き議案の審議がなされ、全議案が満場一致で可決承認されました。その後、新役員による理事会が開催され、開催中に四條畷市立保健センターから講師をお招きして『熱中症予防講習会』を開催しました。最後に新役員を代表して藤井清司理事長が就任の挨拶を行い、退任された役員表彰の後、森本昌明副理事長の閉会のことばをもって、総会は無事終了致しました。



役員退任による感謝状贈呈

定時総会ご挨拶

理事長 藤井 清司



公益社団法人四條畷市シルバー人材センター令和元年度定時総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

ご来賓の皆様には、公務何かとご多忙のところ、当シルバー人材センターの定時総会にご臨席賜り、厚くお礼申し上げます。日ごろは当シルバー人材センターの事業に、ご理解とご協力並びにご支援をいただき、深く感謝申し上げます。また、会員の皆様にはお忙しい中ご出席頂き、誠にありがとうございます。

さて、先月5月1日から元号が『平成』から『令和』に替わり新たな時代の幕開けとなりました。そうした中、国の経済報告によりまずと景気は弱さが続いているものの雇用環境は改善され穏やかに回復していると言われていますが、米中の貿易戦争による世界経済に与える影響や、10月に予定されている消費税の引き上げ等による今後の景気の動向が心配されています。

人口構成については、少子高齢化が進む中、四條畷市の高齢化率は、全国平均より若干低いものの25%を超えており、2025年には、30%の大台になると予想されています。そうした中、労働力人口が減少すること、企業経営やシルバー人材センターでも影響が開始、人材の確保が急務となつてまいりました。

当シルバー人材センターの平成30年度契約金額は、請負事業で2億4,671万

円、労働者派遣事業では、1,235万円で、総額は約2億5,900万円の実績を上げることができ、前年度実績に比べ約860万円を増額することができました。これはに請負契約での公共発注額が約1,400万円の増額が寄与致しました。更に、リーマンショック後の平成21年度実績、約2億3,500万円と比較しますと約2,400万円増額することができました。

これもひとえに、日頃から、ご協力いただいています四條畷市を始め関係各位、並びに会員の皆様のご協力のお陰と感謝申し上げます。

令和元年度は、前年度契約金額の3%、金額にして約800万円アップの目標を掲げ、センターの主たる事業の除草・清掃・植木剪定・施設管理などの既存業務のより一層の拡充が急務であり、会員の皆様の協力のもと、市民の集いや、清掃ボランティア等の活動を通じ、新規就業先の開拓に努め目標を達成したいと考えています。

また、全国のシルバー人材センターでは、地域における存在意識を高め、積極的な事業運営を行うために、会員拡大が重要課題であると掲げ、全国のシルバー会員数を令和6年度には、目標100万人を目指しています。この会員数を達成するには、現会員数の3割の増が必要となります。当シルバー人材センターでも地域内の健康で働く意欲のある高齢者を対象に、会員募集のチラシ配布、既存会員による紹介キャンペーンなどを行い、6年後には3割増の会員数600人の目標を達成できるように会員の拡大に努め、地域社会に貢献できるセンターを目指します。

平成30年度の安全衛生面においては、傷

害事故が4件発生し、前年度より1件の増、賠償事故は、0件から4件発生し、4件の増となりました。いずれも、前年度を上回ったことは、非常に残念な結果となりました。会員の皆様には、就業中の転倒や草刈り作業中の飛石などについて最善の注意を払って頂き、無事故のシルバー人材センターを皆様と共に目指して参りたいと考えています。

今年度も猛暑・酷暑が予想されていることから、総会の最後に、四條畷市立保健センターから講師をお招きし、「熱中症にならない過ごし方」についての講演をして頂く予定となっております。皆様方には、聴講して頂き、熱中症にならないように自覚し、公私共に健康で活躍して頂きたいと願っております。

最後になりましたが、今後とも会員並びに役員が一体となり、シルバー人材センターの基本理念であります、自主・自立・共働・共助を合言葉に、シルバー人材センターに仕事を依頼して良かったと、感謝されるように努めてまいりる所存でございます。皆様方の更なるご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、本日もご臨席賜りましたご来賓の皆様、ご出席いただきましたました会員の皆様方、今後益々のご健勝・ご多幸を祈念致しますが、誠に簡単ではありませんが、私の挨拶とさせていただきます。



新役員

定時総会ご挨拶

四條畷市長 東 修平



本日、公益社団法人四條畷市シルバー人材センターの令和元年度定時総会が、盛大に開催されましたことを心からお祝い申し上げます。

また、貴センターをはじめ、会員の皆様方には、平素から市政に深いご理解と温かいご協力をいただき、厚くお礼申し上げますとともに、信頼の厚い公益社団法人として、地域社会にご貢献いただいておりますことに深く敬意を表します。

さて、本市の高齢者人口の割合は、今年5月1日現在で26.8%となり、市民の4人に1人が6歳以上となっておりますが、このような状況の中、貴センターは、高齢者の希望に応じて臨時的かつ短期的、又はその他の軽易な就業を提供し、生きがいの充実や社会参加を図ることにより、高齢者の就業機会の増大と福祉の増進に貢献されておられます。

労働力人口が減少する中、これまで培ってきた知識や経験を活かせるよう、就業機会の確保や提供を行うことは、高齢者にとって有意義な生活の実現に繋がっております。

そういった意味を持ちましても、皆様方の活動が今後も益々発展されることを願っています。

本市におきましても、昨年度から3カ年計画として策定した「なわて高齢者プラン

2018」などの他、健康寿命の延伸を目的とし、高齢分野に特化した各種福祉計画を推進中ですが、貴センターの活動につきましても、介護予防と社会参加の推進の中で位置づけさせていただいております。計画の基本理念である「誰もが“長生きして良かった”といえる地域社会づくり」の実現に向け、今後とも支援させていただきたいと考えています。

貴センターの皆様方におかれましては、今後とも健康にご留意され、活動をもとに、いつまでも健康で長生きしていただきたいと強く願っております。

令和元年・2年度新役員紹介

- 理事長 藤井 清司 理事 田中 得正
- 副理事長 森本 昌明 理事 寶谷 敏男
- 常務理事 湯元 洋司 理事 松川 順生
- 理事 岩城 喜美子 理事 吉田 一矢
- 理事 木田 和弘 監事 中川 明
- 理事 竹内 碧 監事 松井 一雄

退任役員(感謝状贈呈者) 2名

- 理事 篠田 實 理事 堀江 文子

表彰者

◎会員表彰者 18名

10年以上在籍し、かつ事業の発展に大きく貢献された方々(敬称略)

- 徳井 昇 倉本キ又工 久保田正造
- 幡地 和子 林田 悠子 武永 忠
- 有田 詔次 釜内 富雄 古田 米加
- 土井 麗子 有田 晴美 倉橋 朱実
- 荒卷 武明 田中 得正 藤田 尚人
- 竹島 正弘 木田 和弘 柳本 正裕

安全・適正就業強化月間

安全就業推進員

今年の定時総会に、四條畷市立保健センターより講師をお招きし、熱中症予防について講習をしていただきました。資料やプロジェクターを使って、熱中症になったときの対応など詳しく講義してくださいました。



例年同じ事を言いますが、熱中症に気を付けなければならぬ時期となりましたので、こまめに水分、塩分補給等をお願いします。

そして、気分が悪いときは我慢せずにご作業を中断して下さい。体調管理・安全運転・安全就業をしっかりとやって参ります。

7月は安全・適正就業強化月間と定められており、安全・適正就業対策の一層の推進を図ることと致します。

昨年度は賠償事故については4件で、した。傷害事故については4件発生しました。今年度は昨年度の事故を省みて、事故防止に努めて参りましょう。また、全国的に自転車などの事故が増えております、会員の皆様も気をつけてください。

また、毎年ではありませんが、会員の方の不祥事が時々起こっております。自制的ない言動が、パワハラ、セクハラや痴漢行為に繋がりますので、気をつけてください。また、就業中に立ち小便をしていたと苦情

が来たりもしております。皆さんはシルバー人材センターの会員として仕事に就いています。一人の不用意な行動が、他の会員の方にまで影響を及ぼします。常識ある行動を取ってください。

「事故防止 急ぐな あせるな 気を抜くな」

高齢者安全運転セミナー

安全委員会

春の交通安全運動に合わせて、大東市・四條畷市のシルバー人材センターと老人会合同の高齢者自動車安全運転セミナーを5月14日に、阪奈自動車教習所、四條畷市役所、大東市役所、四條畷警察署、トヨタカローラ大阪、交通安全自動車協会の協力により開催しました。四條畷市シルバー人材センターからは7名の方が参加し、総数では21名の方々が参加しました。最初に座学をして、それぞれ数名のグループに分かれ、自転車運転シミュレータを使って自転車に乗って危険箇所に対応する体験をして頂きました。続いて、酒気帯び時にどういう風に見えているかを特殊なゴーグルを掛けて、まっすぐに歩けるかどうか体験していただきました。ほとんどの方が直線上を歩いているつもりが段々曲がっていました。また、同じゴーグルを掛けて、的当てをする体験しても頂きました。通常なら簡単に的に当てる事ができるのに、この特殊

なゴーグルを掛けると、まっすぐに投げる事が出来なくなっていました。実技では、教習所内のコースを使って自動ブレーキシステム搭載の自動車に乗り実際に自動ブレーキシステムが作動する時の衝撃の強さを体験して頂きました。昨年も実施しましたが、座学も色々な体験をしてみようために、工夫をされていると感じました。車の模型や色々なお土産も頂き、楽しい雰囲気で行われますが、一人でも多くの方が参加して頂けたらと思います。



事務局からのお知らせ

① 就業相談会の開設について

毎月第3金曜日(左記日程)の午後3時頃から完全予約制で就業相談会を理事の協力のもと開設しております。就業するに当たり、希望する職種や条件及び就業意欲など、個別に面談をし、意見などをお伺いします。会員の皆さんに少しでもセンターの事業発展にご協力頂きますよう実施することとなりましたので、この機会に是非参加下さい。当日は午後1時30分から入会説明会があり、終了後に開会します。時間が前後する場合がありますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

☆今後の予定日

- ◎ 令和元年8月16日(金)
- ◎ 令和元年9月20日(金)
- ◎ 令和元年10月18日(金)
- ◎ 令和元年11月15日(金)
- ◎ 令和2年3月20日(金)

※以降は、未定です。

② 緊急時の連絡先について

近年、土曜日・日曜日・祝祭日及び夜間の就業が増えてきており、センター事務局は、休業日であることから、緊急時のみ連絡ができる連絡先を設けることとなりました。これは、会員の皆さんに対して『就業中に事故(ケガ)をした』や『就業中に体調が悪くなった』など、緊急に連絡をしなければならぬ場合のみ対応させて頂くものです。緊急性のないものに関しては対応できませんのでご了承いただきますようお願いいたします。

☆緊急時連絡先電話番号

080-8526-4704

※おかけ間違いのないようお願いいたします。

③ 『マイナンバー』の取り扱いについて

前号でもお知らせしましたが、平成28年1月から『マイナンバー制度』の本格的運用が始まりました。これは、社会保障・税番号・災害対策の行政3分野で利用されます。皆さんのお手元に『マイナンバー通知カード』が届いていると思いますが、シルバー

人材センターにおける『請負・委任』就業での報酬(配分金)は税制上では雑所得になり源泉徴収は行いませんので『マイナンバー』の提出は必要ありません。しかし、『シルバー一般労働者派遣事業』就業での報酬は、給与所得となり源泉徴収の対象となりますので、『マイナンバー』の提出が必要となります。提出が必要な方には担当者から別途通知します。

④ センター駐車場について

センターへの自家用車での来所については、**原則禁止**となっています。ご近所からの苦情もあることから、今後も引き続きご協力下さいますようお願い致します。

また、センターの敷地外につきましては市道のため、絶対に止めないように併せてお願い致します。

※田原地区の会員は除きます。



就業実績及び会員状況 平成30年度 (平成30年4月～平成31年3月)						
	受注件数	就業延人員	契約金額	会員数	就業実人員	期間就業率
今年度	1,935件	55,548人日	246,714,856円	478人	440人	92.1%
前年対比	1.3%	1.7%	3.5%	▲0.2%	6.1%	6.4%

配分金支払い予定日 ★配分金明細書は20日以降に事務所まで取りに来て下さい!						
7月分	令和元年 8月26日 (月)	8月分	令和元年 9月25日 (水)			
9月分	令和元年10月25日 (金)	10月分	令和元年11月25日 (月)			
11月分	令和元年12月25日 (水)	12月分	令和2年 1月27日 (月)			

同好会々員募集

◎入会を希望される方は各代表まで連絡してください。

なわてウォーク

代表 篠田 實

879-5347

手芸友の会

代表 岩城 喜美子

862-1738

毛筆同好会

代表 宮西 正隆

876-2465

パソコン同好会

代表 山本 紀之

090-3824-9821

会報編集委員会からお願ひ

会報でコミュニケーションが取れればと思ひ作っておりますが原稿がなく頭を悩ましています。

そこで更にお願ひですが、どんなことでもかまいません。

次のような内容で原稿用紙1枚か2枚程度をお寄せ下さい。

イ 会員として、働く喜び、生きがいなどの自己体験等

ロ 同好会、旅行等

ハ 随筆、短歌、俳句、川柳等

ニ 趣味の園芸、写真等・その他

※ 次回、会報の発行は令和2年1月です。
 ※ 原稿の締切りは12月11日迄にシルバー人材センター事務所までお寄せ下さいませようお願ひします。

編集後記

皆様如何お過ごしですか。近年地球温暖化のせいでしょうか、異常気象が増えていきます。今年は梅雨入りが大変遅れました。この『シルバーなわて』が、皆様の手元に届く頃には梅雨も明け、夏真っ盛りであるうかと思ひます。酷暑に向かう備えは有り

ますか。

睡眠、水分、栄養を充分にとるとともに、適度な運動なども必要です。寝苦しい夜で睡眠不足、冷たい飲み物の取りすぎで食欲減退、栄養補給も我らシルバー年代には、体質・病状などで食事制限され容易ではありません。健康を保持するには、強い意志と、それぞれの体質に合わせた備えも必要ではないでしょうか。

個人的ではありますが、ゴルフの好きな私、夏は雨が少なく、空いていてプレー費も安いシーズン、嫌いではありません。思い切り汗をかいて風呂ですっきり！スコアーは二の次、健康の為一日でも長く続けたいと思ひます。会員皆様の健康法も是非お寄せください。良いことはシルバー会員全員で共有したいものです。多くの知恵は大きな財産です次号にてお待ちしております。

編集委員一同

